

ナビゲーションシステムについて

現在地の測位について

本機ではGPS、準天頂衛星システム「みちびき」の2衛星を利用して現在地測位を行います。

● GPS(Global Positioning System)

アメリカ国防総省によって運用されている衛星測位システムです。

● 準天頂衛星システム「みちびき」

内閣府により整備が進められている、日本の衛星測位システムです。GPSを補い、より高精度で安定した測位を行います。

※みちびきのサブメータ級測位補強サービスやセンチメータ級測位補強サービスなどには非対応です。

※衛星側の技術的トラブルや運営機関の事情により、精度が落ちたり電波を利用できなくなることがあります。

※本書では特にことわりのない限り、上記衛星を利用する機能や受信する電波を「GPS情報」「GPS衛星電波」など総称して表記しています。

現在地を測位するまでの時間

本機を取り付け後または車のバッテリー交換後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。通常は電源を入れてから数分で表示します。

見晴らしの良い場所をしばらく走行し、現在地周辺の地図が表示されていることを確認してください。

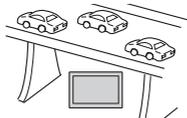
GPSが受信しにくい場所について

次のような場所ではGPS衛星電波が受信しにくくなります。

● トンネルの中



● 高速道路の下



● 高層ビルなどの間



● 樹木の間



※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星電波の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の機器(ETC車載器、無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダーなど)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムなどにより電波がさえぎられ受信感が悪化したり受信しなくなることがあるため。